

## 令和4年度第1回江東エコライフ協議会会議録

1 日 時 令和4年4月26日(火) 午後 2時30分 開会  
午後 3時15分 閉会

2 場 所 江東区文化センター4階 第2・3会議室

3 出席者 < >は欠席

- (1) 会 長 長谷川 猛 (元東京都環境局理事)  
副 会 長 市 川 英 治 (東京商工会議所江東支部副会長)  
委 員 < 蛭 名 明 (区民委員・江東区立小学校PTA連合会副会長) >  
老 沼 秀 子 (区民委員・江東区消費者団体連絡協議会代表)  
< 大 石 美奈子 (区民公募委員) >  
柳 澤 廣 次 (東京都江東産業連盟事務局長)  
石 井 正 彦 (江東区商店街連合会副会長)  
星 田 芳 郎 (一般社団法人東京都トラック協会深川支部副支部長)  
< 浅 野 利 幸 (一般社団法人東京都トラック協会城東支部長) >  
石 川 香 (東京電力パワーグリッド株式会社江東支社地域担当次長)  
堀 内 俊 之 (東京ガスネットワーク株式会社東京東支店広報担当主任)  
< 市 野 尋 斗 (学校法人武蔵野大学経営企画部法人企画課) >  
春 山 嘉 男 (株式会社フジクラコーポレートコミュニケーション部部长)  
堀 慎太郎 (三井住友カード株式会社経営企画部部长兼サステナビリティ推進室長  
SMB Cファイナンスサービス株式会社経営企画部部长)  
加 藤 正 広 (東京都地球温暖化防止活動推進センター長)  
< 山 下 忠 洋 (江東区文化コミュニティ財団江東区文化センター次長) >  
(2) 幹 事 石 井 康 広 (環境清掃部長)  
関 戸 佳 子 (環境清掃部温暖化対策課長)  
干 泥 香 (環境清掃部環境保全課長)  
< 瀧 澤 慎 (環境清掃部清掃リサイクル課長) >  
瀧 川 久 輝 (環境清掃部清掃事務所長)  
上 原 新 次 (地域振興部経済課長)

4 議 題

- (1) 委員の委嘱について  
(2) 会長・副会長の選出について

- (3) 令和4年度カーボンマイナスこどもアクションについて
- (4) 令和3年度春休み小学生環境学習会の実施報告について

5 提出資料等

事前配付資料

- 資料1 江東エコライフ協議会委員名簿
- 資料2 令和4年度カーボンマイナスこどもアクションについて
- 資料3 令和3年度春休み小学生環境学習会の実施報告

参考資料

- 参考1 江東エコライフ協議会設置要綱
- 参考2 江東エコライフ協議会運営に関する取り決め

---

**1 関戸課長** 定刻を若干過ぎましたので、ただいまから令和4年度第1回江東エコライフ協議会を開会いたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しいところ御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私、温暖化対策課長の関戸と申します。協議会事務局を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日は任期初めての開催でございますので、会長が選出までの間、事務局にて進行を務めさせていただきますと存じます。

さて、本日の会議でございますが、1名の方から傍聴したい旨の申出がございました。これより傍聴人を入室させます。

(傍聴人 入室)

**2 関戸課長** それでは本日の進行をお手元に配してございます次第に沿って行いたいと存じます。

事前にお渡ししました資料等に不足等ございましたら、お近くの職員までお知らせください。

では、初めに議題1、委員の委嘱についてでございます。委嘱状を山崎区長より皆様方へそれぞれお渡ししたいと存じます。お名前をお呼びいたしますので、呼ばれた方はその場にてお立ちいただき、委嘱状をどうぞお受け取りください。

初めに、老沼秀子様。

**3 山崎区長** 委嘱状、老沼秀子殿。江東エコライフ協議会委員を委嘱します。令和4年4月1日、江東区長、山崎。よろしくお願いいいたします。

**4 関戸課長** 次に、大石美奈子様は本日御都合により欠席でございます。

次に、市川英治様。

**5 山崎区長** 委嘱状、市川英治殿。以下同文です。

**6 関戸課長** 次に、柳澤廣次様。

**7 山崎区長** 委嘱状、柳澤廣次殿。以下同文です。

**8 関戸課長** 次に、石井正彦様。

**9 山崎区長** 委嘱状、石井正彦殿。以下同文です。

**10 関戸課長** 次に、星田芳郎様。

**11 山崎区長** 委嘱状、星田芳郎殿。以下同文です。

**12 関戸課長** 次に、浅野利幸様は本日御都合により欠席でございます。

次に、石川香様は、本日はウェブからの御参加となります。委嘱状は後ほどお送りいたします。

次に、堀内俊之様。

**13 山崎区長** 委嘱状、堀内俊之殿。以下同文です。

**14 関戸課長** 次に、市野尋斗様は、本日は御都合により欠席でございます。

次に、春山嘉男様。

**15 山崎区長** 委嘱状、春山嘉男殿。以下同文です。

**16 関戸課長** 次に、堀慎太郎様。

**17 山崎区長** 委嘱状、堀慎太郎殿。以下同文です。

**18 関戸課長** 次に、長谷川猛様。

**19 山崎区長** 委嘱状、長谷川猛殿。以下同文です。

**20 関戸課長** 次に、加藤正広様は、本日はウェブからの御参加でございます。委嘱状は後ほどお送りいたします。

次に、山下忠洋様は、本日は御都合により欠席でございます。

続きまして、山崎区長より委嘱に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

**21 山崎区長** 皆様、こんにちは。区長の山崎でございます。コロナ禍の中でこうして、お忙しい中御出席を賜りまして、また、ウェブで参加している方も誠にありがとうございます。今年度の第1回目のエコライフ協議会の開会でございます。本当に、皆さんが、こうして委員を引き受けていただいたこと、大変ありがたく思っております。

御存じのように、この協議会は地球温暖化対策の地域協議会として設置しておりまして、区民、関係団体、事業者の皆様のご代表として、皆様から貴重な御意見を賜りながら運営をしております。本区も、今まで環境問題については、私も非常に関心を強く持っております。皆さんの御意見を賜って、この協議会の御意見を取り入れ、様々な事業展開を行ってきたところでございます。

去年の7月に私は、「ゼロカーボンシティ江東区」の宣言をさせていただきました。地球温暖化がこのまま進んでいくと、日本のみならず、地球規模で大変な状況が起こってしまう、今現在でも台風の巨大化、あるいは環境問題で様々な国の大きな課題が発生しております。これはみんなで努力をして、何とかしなきゃいかんということで、様々な国が集まり、議論を重ねて、ゼロカーボンを目指しております。世界中が、そうした大義の中で議論が進んでおりますが、日本でも、菅総理のときにゼロカーボンという目標を立てて、国を挙げて努力をしてきました。

とにかく二酸化炭素を削減していくことが、これは一人一人のというよりも、全ての人間の、全ての住民の生活に大きく影響してくるわけですから、これは何としても努力をして、一部の者、関心のある人だけの取組ではなく、全ての人が取り組んでいかなきゃならない、そういう決意で宣言を発したところでございます。

この協議会主催であります、子供たち、小学校にお願いをして活動している「カーボンマイナスこどもアクション」、これもたしか平成20年からスタートいたしまして、今日までしっかりと活動を続けていることは、非常に子供たちにとっても、また、江東区のみならず、大きな発信力を持っている活動だと私は思っているところでございます。

今度、新しく今年度予算に組み込みました環境検定、これは中学生以上ということで

ざいますが、環境に関する検定試験をやって、いわゆる、漢字検定とか英語検定とかありますが、そうしたものと同じように、環境検定というものを23区で初めてのことで、取り入れて、これを実施していこう、この2つの事業を江東区の環境に対する教育的な観点からの2大事業として、これからも続けていきたいと思っているところでございます。

いずれにしても、江東区はごみ問題以来、環境に対する関心の大変高い地域であることは御存じのとおりですが、私も区長会の会長として、23区のほうで廃棄物の問題等についてはいろんな議論をしてまいりました。「負担の公平」という言葉、御存じの人もいらっしゃると思うんですが、ごみを燃やしている区と清掃工場のない区、それから、たくさんごみを燃やしている区と大してごみを燃やしていない区があります。こうした区それぞれが負担をするわけだから、負担をみんなで公平にしようじゃないかということで、これはもう長い議論の積み重ねがあったのですが、この負担の公平の解決策として、金銭で負担を公平するというのを、6年前に区長会で決めました。

その結果、おとしが料金の金額の改定の時期でありました。少し江東区は入るお金が少なくなりましたが、そのときの成果として、プラスチックごみを燃やしている区がまだあるんです。23区のうち、11区がプラスチックのごみをまだ分別しないで燃やしている。江東区の場合には、ペットボトルから全てのプラごみ、あるいは燃えないごみ、燃えるごみということで、様々な分別回収をして進んでおりますが、いまだに生ごみと一緒にプラスチックを燃やしている区が11区あったんです。これは江東区から言えば、みんなで大変な予算をつぎ込んで、ごみを分別して苦労している。住民も一々、これは回収するごみか、燃やすごみかどうだということを、みんなが判断しながらごみを捨てているわけですが、そんなこと関係なく捨てちゃっている、燃やしちゃっている区がある。そうすると江東区が一生懸命やっているけれども、江東区の夢の島の清掃工場に来る他区のごみにプラスチックが入っているんです。そうすると、我々は一生懸命プラを燃やさないように努力しているにもかかわらず他区から入ってくるというのは、これはおかしいなと私は強く感じまして、それを防ぐためには、11区もプラを分別して資源回収する方向に動かさなきゃいけないということを強く訴えました。

おかげさまで11区のうち、東京都の補助金も使えるようになったものですから、今、プラの回収をする準備を進めている区が10区、1区だけはまだ進んでいませんが、それはどこかと言うと世田谷区なんですけれども、そのような状況で、おかげさまで11区、もう間もなく世田谷もやらざるを得なくなると思います。私も強く働きかけますが、23区の全部がプラスチックの分別をして、資源回収をする、そして、再生をする方向に持っていきたいと思っているところでございます。

幸い、区長会の会長という立場もありますので、他の区に対しても強く発言力を活用してお願いをする、命令じゃなくお願いをして、一緒になって、みんなでプラスチックを燃やさない、そういう資源の回収の在り方を23区で進めるべきだということを、今、努力をして、もう少しのところでございます。これから計画を立てる区もある、モデル地域

として進めている区もある、あと、全部がやるには3年か4年はかかるんじゃないかと思えますけれども、そういった努力を積み重ねながら、環境問題、特にできるだけ物を燃やさないで、CO<sub>2</sub>を出さないで、そして、資源の再利用を考える、そうしたことを進めているところでございます。

江東区におきましても、様々なCO<sub>2</sub>削減のための政策を打ち出しておりますが、ぜひ皆さんから、新しい考え方、江東区がこうしたらもっとよくなるんじゃないか、あるいは東京全体のことも考えて、こうすべきことは必要じゃないかとか、こういうところを直すべきじゃないかと、どしどし御意見を出していただいて、江東区がほかの区をリードしていくような、引っ張っていくような、そういう活動をしていただきたい、そのためのエコライフ協議会であってほしいと願っているところでございます。

どうぞひとつ、この会議も、区にとりましても大変重要な協議会であります。私も期待をいたしておりますので、どうぞよろしく御協力をお願い申し上げて、御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

**22 関戸課長** 山崎区長、どうもありがとうございました。

さて、山崎区長におかれましては、この後、他の公務がございますので、ここで退席させていただきますと存じます。

**23 山崎区長** では、よろしく願いいたします。

(区長 退席)

**24 関戸課長** 続きまして、委員及び幹事につきまして改めて御紹介いたします。資料1、江東エコライフ協議会委員名簿に沿って御紹介いたします。

初めに江東区消費者団体連絡協議会代表、老沼秀子委員でございます。

**25 老沼委員** よろしく願いいたします。引き続きやっております。

**26 関戸課長** すいません、その前に江東区立小学校PTA連合会副会長、蛭名明様につきましては、ただいま御欠席でございます。

次に、公募の区民委員、大石美奈子様は本日、御都合により欠席でございます。

次に、事業者代表の委員を御紹介いたします。

東京商工会議所江東支部副会長、市川英治委員でございます。

**27 市川委員** どうぞよろしくお願いいたします。ずっと引き続いてやっておりますので、お手柔らかにお願いしたいと思います。

**28 関戸課長** 次に、東京都江東産業連盟事務局長、柳澤廣次委員でございます。

**29 柳澤委員** よろしく願いいたします。

**30 関戸課長** 次に、江東区商店街連合会副会長、石井正彦委員です。

**31 石井委員** よろしく願いいたします。

**32 関戸課長** 次に、一般社団法人東京都トラック協会深川支部副支部長、星田芳郎委員です。

**33 星田委員** どうぞよろしくお願いいたします。

**34 関戸課長** 次に、一般社団法人東京都トラック協会城東支部支部長、浅野利幸様は、本日は御都合により欠席でございます。

次に、東京電カパワーグリッド株式会社江東支社地域担当次長、石川香様は、本日はウェブからの御参加でございます。

**35 石川委員** 東京電力パワーグリッド江東支社の石川と申します。すいません、本日はそちらへお伺いする予定だったのですが、急遽ウェブから参加とさせていただきました。また引き続きよろしく願いいたします。

**36 関戸課長** 次に、東京ガスネットワーク株式会社東京東支店広報担当主任、堀内俊之委員でございます。

**37 堀内委員** 堀内です。よろしく願いします。

**38 関戸課長** 次に、学校法人武蔵野大学経営企画部法人企画課、市野尋斗委員は、本日は御都合により欠席でございます。

次に、株式会社フジクラコーポレートコミュニケーション部部長、春山嘉男委員でございます。

**39 春山委員** 春山でございます。今回から参加させていただきます。どうぞよろしく願いします。

**40 関戸課長** 次に、三井住友カード株式会社経営企画部部長兼サステナビリティ推進室長、SMB Cファイナンスサービス株式会社経営企画部部長、堀慎太郎委員です。

**41 堀委員** 堀と申します。昨年の4月から弊社は豊洲に本社を移転しておりまして、今回、これを機に参加させていただきました。ぜひ御指導よろしく願いいたします。

**42 関戸課長** 最後に、関係団体の委員を御紹介いたします。

元東京都環境局理事、長谷川猛委員です。

**43 長谷川委員** 長谷川です。よろしく願いいたします。

**44 関戸課長** 東京都地球温暖化防止活動推進センター長、加藤正広委員は、本日はウェブからの御参加となります。

**45 加藤委員** 加藤でございます。本日はよろしく願いいたします。

**46 関戸課長** 次に、江東区文化コミュニティ財団江東区文化センター次長、山下忠洋委員は、本日は御都合により欠席でございます。

以上16名の委員の方々に、令和6年3月31日までの2年間、委員を務めていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

なお、本日ウェブでの御参加、または御欠席の方につきましては、別途郵送で委嘱状を送付させていただきます。

続きまして、幹事を御紹介いたします。

初めに、環境清掃部長の石井でございます。

**47 石井部長** よろしく願いいたします。

**48 関戸課長** 次に、環境保全課長の干泥でございます。

**49 干泥課長** よろしくお願いいたします。

**50 関戸課長** 清掃リサイクル課長の瀧澤につきましては、本日、別の会議のため欠席でございます。

次に、清掃事務所長の瀧川でございます。

**51 瀧川所長** 瀧川と申します。よろしくお願いいたします。

**52 関戸課長** 次に、地城振興部経済課長の上原でございます。

**53 上原課長** 上原です。よろしくお願いいたします。

**54 関戸課長** 最後に改めまして、私、温暖化対策課長の関戸でございます。

以上が幹事でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

続きまして、議題2に入ります。会長・副会長の選出についてでございます。

参考としてお配りしております「江東エコライフ協議会設置要項」の第5条にて、「委員の互選により選出する」との規定がございますが、皆様いかがでしょうか。どうぞお願いいたします。

**55 柳澤委員** 私は長年委員を務めさせていただいております、お顔ぶれは分かっているつもりでございます。提案ということでさせていただきます。

昨年度に引き続きまして、会長には長谷川委員、また、副会長には市川委員に御就任いただければよろしいのではないかと思います。よろしくお願いいたします。

**56 関戸課長** ありがとうございます。ただいま、柳澤委員から御推薦がございましたが、皆様、いかがでございましょうか。

(拍手、「異議なし」の声あり)

**57 関戸課長** ありがとうございます。御異議がないようですので、長谷川委員に会長を、市川委員に副会長をお願いしたいと存じます。長谷川委員、市川委員におかれましては、お引受けいただけますでしょうか。よろしくお願いいたします。

それでは、お二方におきましては、お席の御移動をお願いいたします。

(会長・副会長 席移動)

**58 関戸課長** では、長谷川会長、市川副会長より御挨拶を賜りたいと存じます。

まず初めに、長谷川会長、よろしくお願いいたします。

**59 長谷川会長** ただいま会長に推薦されました長谷川でございます。よろしくお願いいたします。

本来でしたら委員の皆様の中に私よりも会長にふさわしい方がいらっしゃると思うんですけども、皆さんの御推薦ですので、私のほうで会長を務めさせていただきます。

なお、皆様の会議の運営の御協力、よろしくお願いいたします。

**60 関戸課長** ありがとうございます。

続きまして、市川副会長、どうぞよろしくお願いいたします。

**61 市川副会長** ただいま御紹介をいただきました、東京商工会議所の江東支部の副会長を務めております。会社は新木場にある材木屋でございます。ずっと長年やっているも

のですから、引き続きと御指名がありましたので、本当はもう年ですから引退させてほしいところですが、2年間、またよろしくお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひを申し上げます。ありがとうございます。

**62 関戸課長** 市川副会長、どうもありがとうございました。

それでは、ここからの進行を長谷川会長にお任せいたしたいと存じます。長谷川会長、どうぞよろしくお願ひいたします。

**63 長谷川会長** では、続きまして議題3、令和4年度カーボンマイナスこどもアクションについてに入ります。

事務局から説明願ひます。

**64 関戸課長** 温暖化対策課長の関戸でございます。私から議題3、令和4年度カーボンマイナスこどもアクションについて御説明いたします。資料2を御覧ください。

まず、1、概要でございます。区立小学校及び義務教育学校の5・6年生が環境月間である6月に「環境に配慮した行動」を各家庭で取り組み、二酸化炭素削減効果が計算できるチェックシートに記録することで、学校で学習した環境分野の知識の定着を図ります。

表を御覧ください。実施時期等についてでございます。時期は6月、環境月間でございます。対象校は全区立小学校及び義務教育学校です。実施校につきましては全46校、参加人数は約8,300人を見込んでおります。回収したチェックシートから学校ごとに二酸化炭素削減量を集計し、取組結果が優秀な学校を最優秀賞、優秀賞、入賞に分け、表彰いたします。表彰式・講演会につきましては、最優秀賞は表彰式及び講演会を10月27日木曜日に江東区文化センターレクホールで開催する予定でございますので、協議会委員の皆様におかれましては、御出席を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。優秀賞につきましては受賞校各校での表彰、入賞はこちらに記載のとおりでございます。

次に、2、今後のスケジュールでございます。5月下旬に学校から児童へチェックシートを配付、6月1日から児童が取り組み、7月初旬にそのチェックシートを回収し、10月に表彰式・講演会の開催を予定しております。今後も本事業を通じまして、環境に関する知識と行動の定着を図ってまいりたいと存じます。

説明は以上でございます。

**65 長谷川会長** ただいま事務局から議題3の説明がありました。これにつきまして、御意見、御質問をお伺ひいたします。

なお、御発言をいただく場合は、議事録の作成上、必ずマイクを使って、最初にお名前をおっしゃってください。マイクは事務局がお渡しいたします。

初めに、本会議室に参加している方で御意見、御質問ございますでしょうか。ありましたら挙手をお願いします。どうぞ。

**66 老沼委員** 江東区消費者団体連絡協議会の老沼です。意見というか質問なんですけど、昨年度の参加校は5,661人、37校となつて、今年度は予定でしょうけど、46校、8,300人の予定となつておりますが、昨年度もこういう状態で募集して、37校、

5,661名になったのでしょうか。その辺を、本年度もコロナの影響がまだございますので、どのようになるか、減るか、増えるかどうかなんだろうなと思っている状態なので、ちょっと質問します。

**67 長谷川会長** 事務局、いかがですか。

**68 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。去年の状況が37校、5,661人、今年度、46校、8,300人ということでございますけれども、御承知のとおり、2年度、3年度につきましては、新型コロナウイルスの関係がございまして、授業の遅れがあるという関係、現場の声もございましたので、希望制ということで、このような参加希望方式を取らせていただきました。今年度は落ち着きましたので、各校が参加できる状況と判断いたしまして、全校、46校にお願いするものでございます。

以上です。

**69 老沼委員** ありがとうございます。

**70 長谷川会長** ほかにございますでしょうか。

**71 老沼委員** 何回もすいません。

**72 長谷川会長** どうぞ。

**73 老沼委員** ここに講演会ということなのですが、毎年、さかなクンを呼んでいるようなのですが、今年もそうなんですか。

**74 長谷川会長** どうぞ。

**75 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。講演会については、まだ、さかなクンという決定をしておりませんので、これからの御報告になるかと存じます。

**76 老沼委員** 分かりました。

**77 長谷川会長** ほかにございますでしょうか。

もしないようでしたら、ウェブ参加の方で、御意見、御質問ありましたら、よろしくお願いたします。よろしいですか。

**78 市川副会長** ちょっと僕からよろしいですか。

**79 長谷川会長** どうぞ。

**80 市川副会長** 市川でございます。昨年は各企業に協賛金をお願いしませんでしたよね。今年はどうな予定でおられるのか、その辺をお願いしたいと思います。

**81 長谷川会長** どうぞ。

**82 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。コロナが流行る前につきましては、協賛金につきまして、皆様方をお願いしたところでございますけれども、一旦、状況の様子見ということで、今年度につきましては募集をかけないつもりでおります。

以上でございます。

**83 長谷川会長** ほかにございますか。

**84 市川副会長** 同じく市川でございます。収入が途絶えると優秀賞とか最優秀賞などの賞品が目減りしてしまうのではないかなと思うのですが、それは江東区で、別の予算で

いっぱい出してもらえるのでしょうか。

**85 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。一つの例として申し上げますと、はちみつの寄贈という御申出がございますので、それを配付する予定にしております。

以上でございます。

**86 市川副会長** 分かりました。

**87 長谷川会長** ウェブ参加の方、御意見等ございますでしょうか。もし、他にウェブ参加の方の御意見がなかったら、本案件は了解という形にしたいと思えますけど、よろしいでしょうか。では、了承ということでよろしく願いいたします。

続きまして、議題4、令和3年度春休み小学生環境学習会の実施報告について事務局から説明をお願いいたします。

**88 関戸課長** 温暖化対策課長の関戸でございます。

それでは議題4、令和3年度春休み小学生環境学習会の実施報告についてでございます。資料は3でございます。

まず、1、開催概要についてです。日時は3月29日火曜日、午前9時から12時まで、参加者数はお申込者50組100人から抽選で選び、6組12人で行いました。学習テーマは江東区とごみの関わり、再生可能エネルギーであり、見学場所はマイクロ水力発電、環境学習情報館、江東区清掃事務所、ガスの科学館でした。移動手段は中型バスを用い、感染対策としては、各施設及びバス会社と事前に十分打合わせを行い、マスク着用の徹底、手指の消毒、窓開けによる車内換気、ソーシャルディスタンスの確保を行いました。

次に、2、施設見学の様子でございます。マイクロ水力発電では双眼鏡を活用し、発電機の様子を見てもらい、発電の仕組みを学びました。環境学習情報館ではごみの重さ体験やごみ戦争の映像鑑賞、江東区清掃事務所では中身の見える清掃車を用いて、ごみ収集事業について学習いたしました。ガスの科学館では、東京ガス様の御協力のもと、①の写真にある火力発電による二酸化炭素排出の展示や、②、③の写真にある再生可能エネルギーについての展示を中心に、館のスタッフに解説いただきながら見学を行いました。自由見学時間では、参加者それぞれが興味のある展示を楽しんでいただきました。

3、参加者の声でございますが、参加者のアンケートから抜粋して載せております。ここ一、二年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、環境学習会を中止せざるを得ない状況が続いておりましたが、今後も感染対策を講じながら、できる限り実施してまいりたいと存じます。その際は、委員の方々に御協力をお願いすることも考えておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

説明は以上でございます。

**89 長谷川会長** ただいま議題4の説明が終わりました。会場にいらっしゃる方で御意見、御質問、ございますでしょうか。どうぞ。

**90 堀委員** ありがとうございます。三井住友カードの堀と申します。この小学生の環境学習会というのは、これまでも毎年やっているものなのでしょうか。

**91 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。そのとおりでございます。例年、春休みにつきましては、環境学習会を実施していたところでございますけれども、コロナがございましたので、2年度、それから元年度の3月につきましては中止したところでございます。

今般、ウィズコロナという言葉も出てまいりましたので、その視点を持って小学生環境学習会について再開をしており、そちらの(6)感染対策にございますとおり、種々の対策を講じて実施したところでございます。

以上でございます。

**92 堀委員** ありがとうございます。

**93 長谷川会長** ほかにございますか。どうぞ、老沼委員。

**94 老沼委員** 江東区消費者団体連絡協議会の老沼です。コロナの中決行しなかったということで、3年度は決行したんですよね。

それで、これを見ますと、今後もやっていくのかと思うんですけど、予算というものはいろいろかかると思うんですが、50組100人からで、行った方は6組12名ですね。それで、結構な予算をかけて6組12人を連れていくわけですけど、すごく当選した方も幸運だったし、この人数のためにいろいろな協力体制、予算、かかっているわけですね。だから、6組12人、アンケートもございますけど、終了したときに、学校に帰ったら、自分の見たことを学校で発表するとか、自分のところで止めておかないで、そういった方向に、区の方も、これが終了したら、みんなそういうふうに広めて、行ってきたいところをお話ししてあげてね、こんなことを学べたよということもみんなに伝えてねということで、少し予算分広めてもらえばいいかなと思っております。

あまりにも6組12名、バスを1台出して、予算をかけて行く割には少ないので、コロナの中だからこんななのでしょうけど、多くなっても、やっぱり学校へ帰ったら発表の場を学校に対しても設けてもらうとか、そういうことを推奨したらいいのかなと思うんです。ありがとうございます。

**95 長谷川会長** どうですか、今の御意見。

**96 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。御提案ありがとうございます。新たな視点を頂戴したと思いますので、教育委員会とも御相談させていただきながら検討してまいりたいと思います。ありがとうございます。

**97 長谷川会長** 私も今の意見は同意見なんですけれども、いつもあまりにも倍率が高過ぎるのと、参加人数が低過ぎるので、もう少しやり方を考えて、説明員は少なくてもいいから大勢の方に来てもらったほうがいいんじゃないですか。これは先の課題ですけども。

**98 老沼委員** そうですね、もったいない。

**99 堀委員** 老沼様からの御発言を聞かせていただいて感じたのですが、まさにおっしゃる通りかなと思ひまして、体験できる人はどうしても予算の関係上限られてしまうとか、

コロナの関係でとか、いろいろな制約があると思うのですが、御体験いただいた小学生の方々に関しては、例えば感想とか、また取組の内容など、区のホームページに載っているものなのでしょうか。もし載っていないのであれば、まさにこういう体験をシェアする、共有するというのが結構大切になってきていると思いますので、そのようにしたらよろしいかな、と思いました。

**100 長谷川会長** 事務局の方で、どうぞ。

**101 関戸課長** 温暖化対策課長でございます。ありがとうございます。感想につきましては現在載せていないところでございますけれども、御参加いただいた方の御了解が得られれば、前向きに検討させていただきたいと考えております。

それから、先ほどの50組100名についても少々御意見をいただいているところでございますけれども、例年、コロナ渦前については、大体20組から30組ぐらいの申込みを見込んでいたんですけれども、今回、参加者の声が一番下のところがございますけれども、「学校の社会科見学が中止になってしまったので、今日行けてよかったです」ということがあります。小学生を中心に、参加の申込みが多々あったところでございます。50組100名については今後の課題として、例えば1便ではなく、2便を用意して、今回はマイクロ水力発電から行きましたけれども、逆方向のガスの科学館から行くなど等、分散とか、感染症対策を講じながらやっていくのも一つの手ではないかなと考えているところでございます。

以上です。

**102 長谷川会長** よろしいですか。多分、予算の制約があると思うんですけれども、なるべく機会均等で、希望者は行けるように、もうちょっと幅を広げるように考えていただきたいと思います。

ウェブ参加の方は、この件に関して何かございますでしょうか。

**103 加藤委員** 特に僕のほうはありません。ありがとうございます。

**104 長谷川会長** よろしいですか。

それでは、以上をもちまして、議題4についてはいろいろ課題があると思いますので、事務局で御検討いただきたいということをお願いしまして、了承することにいたします。

以上をもちまして、本日の議題は全て終了いたしました。これをもちまして、令和4年度第1回エコライフ協議会を閉会いたします。

最後に、事務局から連絡事項等がありましたらお願いいたします。どうぞ。

**105 関戸課長** 温暖化対策課長の関戸でございます。委員の皆様におかれましては、長時間にわたり御審議いただき、また、貴重な御意見を賜り誠にありがとうございました。

事務局からは次回の協議会についての御連絡でございます。第2回江東エコライフ協議会は、11月の開催を予定しております。日程等が決まりましたら、改めてお知らせをお出しいたしますので、御出席のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日の協議会は以上でございます。皆様、どうもありがとうございました。  
また、お疲れさまでございました。

— 了 —